

かもめのたより

創立記念特別号 第59号6月便

2007年
6月1日発行
施設機関誌



ケアハウスくろしお 澤山とし子様作品

「12周年を迎えて」

王寿會 理事長 石原愛子



座右の銘

仲良きことが
成功のもと

これが私の「座右の銘」です。

「座右の銘」とは座席の右に常に自分の戒（イマシメ）となる言葉を書いて置くことを言います。人はそれぞれと思いますが、今一番思っている事を「座右の銘」として常に注意して守ってゆくことが肝要です。

人生は悲、喜、交々と巡って来て嬉しいことは少なく苦しいことのみ多く訪れて来ます。いつの時も周りの人に支えられて助けられて何とか切り抜けて暮らして来られました。お互いの助け合いはどんなに尊いものかとつくづく感謝

している私です。

王寿會は創立して満12年になります。幾星霜の時は流れて沢山の体験を重ねて来ました。皆さんには大変ご苦勞をかけて来ましたが十年一日の如く何時でも気持ち良く挨拶を交わし合って仕事に真剣に取り組んでいることを私は胸にしっかりと受け止めて嬉しく感じています。

この間3月11日に駅舎「アソシア」で王寿會職員の研修会が開かれました。初めての試みでも期待していました。皆さん万障繰り合わせて出席してあんな大勢の職員が一堂に会して親しく語り合えた事は実に感激でした。事務長の運営規程、現場職員の実態披露、両施設長、介護の将来指針など細かい説明を聞くことが出来て良かったです。王寿會の歴史のページを飾るものとして忘れ得ぬものとなりました。

講習の半ばで「豊橋に王寿會あり」とスクリーンいっぱい字幕が映し出された時『**これが私の心だ!**』としっかりと拍手し歓声を上げました。セッティングに奮闘して下さったスタッフの皆さん御苦勞様でした、御礼申し上げます。

第二部の晩餐会はたのしかった

です。腹の底から語らい合い、

唄い踊り、あんな楽しい会は中々有りません。ほんとにみんな良い人ばかりで嬉しかったです。鈴木康仁さん、司会を頑張ってくれてどうも有りがとう!

今、世は百花繚乱!どんな花でも命いっぱい咲き誇っています。私達もこの勢いを貰って今一歩活力を出して頑張って生きて行きましょう!

夏祭り、敬老・みのりの会、食事会...と行事は山積んでいます。前半には余り良い事のなかった人でも後半には何か嬉しいことがあるかも知れません。そんな希みを持つて活き活きと暮らしてゆきましょう!皆さん『座右の銘』を書き印して頑張りましょう!!

「介護保険制度に思う」

弥生王寿園 施設長 平尾健一



サクラの季節も去り緑がまばゆい季節を迎え今年も12年目の王寿會創立記念日を迎えました。創立時から携わった職員、法人役員の皆様、多くの方の支えで今日があることを忘れてはならないと思います。

さて福祉の世界も措置制度から契約制度に替わり7年が経過しようとしております。介護保険制度の中身は、何回かの見直しがあり現在に至っております。国の主導で考えられた事であり決まったことは素直に従うしかありませんが使う側の方の立場になって考えるとなにか矛盾を感じる事が多いのではないのでしょうか。国も財政難にあり困難に直面している状況にはありますが、今の日本の基礎を築いた年代の方々に少しでも希望の持てる老後を考えていただきたいと思います。今、世間では少



「利用者が選択する介護保険」

王寿會 総合施設長 石原世光



デイサービス・ショートステイを利用したいがどうしたらいいのか、老人ホームに入所したいけれども手続きはどうなるのか、分かっていない人は少ないと思います。現在制度が急速に変わりつつある中で地域の皆さんがこの制度を本当に理解しうまく利用されているか、適切なサービスを「選択」できているのか、また自分の家族に介護が必要になった危機感から最善の道を、「選択」の幅を縮めていないだろうか。今必要な事は利用者とにかく情報を的確にまた迅速に伝えるということではないでしょうか。私も社会福祉法人はサービスの提供だけではなく、地域への啓蒙、サービス内容の公開を積極的に推進していかねばなりません。社会保障とは相互扶助の制度でありそこには権利と義務が存在します。従来の措置は取り計らいという一方的な制度であ

り、そこには何かをしてもらうという受身の姿しかありません。国民が義務を果たし権利をいかにうまく利用するか「選択」する時代ではないでしょうか。

一歩進んだ制度改革がなされ、「介護が必要となる前に予防しよう」という流れが新しい介護保険の事業展開として、介護予防事業という新しい区分になり位置づけされました。高齢者にとつてまた家族にとつても家庭という絆の中で、最後まで人間らしく一生をまっとうするのが一番嬉しい事です。制度自体も以前申し上げたように今後は在宅介護事業に重点をおかれるような法改正また事業展開がなされて行くでしょう。豊橋市においてもデイサービス・ショートステイ等多くの事業所が運営展開をされています。介護を家族の役割と考える、ある意味日本の美德を否定することはしませんが、限度を超えた状況の時、判断を誤らないことが必要だと思います。欧米の社会では社会保障を当然の権利としてこだわりなしに自然に利用しています。日本の社会も必要などときにはこの社会保障制度をうまく利用し、豊かな社会生活を維持し人間らしく生活をして行きた

いものです。

昨年の4月より介護区分の要支援1・2の判定を受けた軽度の介護状態の高齢者に対し介護予防サービスが在宅事業に広く展開されています。王寿會も今後の運営方針の中で地域の高齢者が自分の力で心豊かな人生を少しでも長く維持していただくために介護予防事業にも力を注ぎ、地域に浸透したサービスの提供を展開して行きたいと思えます。今後皆さんに心掛けていただきたいことは自分合ったサービスの「選択」をしっかりと考えることではないでしょうか。



(撮影・編集子)

子高齢化の問題があり、家族の構造をすっかり変えてしまいました。介護の期間が長期化し、親を介護する子供の世代も高齢化しております。又、職場で働く女性が増え、雇用手世帯の多くは共働きとなっております。

少子化が進む事によってこれまで介護を担当していたお嫁さんもなくなくなり、ホームヘルパーの増員による介護の社会化、介護保険制度のスタートなどは、高齢者の介護を社会全体でやらなければならない時代になった事を示しております。

国民の一人ひとりが長生きしてよかったです実感できる、心の通いあう連帯の精神に満ちた、豊かで活力のある社会を早急に築き上げる為に地域の皆様と一緒に、全力で取り組んで参りたいと思います。



王寿會職員研修会 開催!!

今年は「ホテルアソシア豊橋」を使用して3月11日(日)に職員研修会及び親睦会を行うことができました。まずは関係者に感謝とお礼を申し上げます。

職員研修会においては、理事長の挨拶・石原総合施設長の王寿會運営方針・平尾施設長の抱負・平尾事務長の規程等の説明があり、今までなかなかできなかった小松原・弥生職員合同の研修会が行われたことは非常に良かったと思います。

又、講師「名南経営 水谷先生」は「社会福祉法人王寿會職員として」の講演をしていただき職員一同たいへんためになる内容の話だったと思いました。

次に壇上にて新入職員の紹介、各部署主任等による平成19年度の抱負等の発表がありこれも又、非常に良い研修会になったと思います。

職員親睦会では、和洋折衷の料理を堪能しながらカラオケ等を楽しみ職員交流の場を提供できたことは親睦会委員として喜んでいます。

今後共、仕事に対する鋭気を養う手助けがこの様な機会を持つ事によりできたら良いと思っています。

職員からも「来年もここでできたらいいね」「料理はおいしいし雰囲気も盛り上がるね」などの声を聞き、毎年このような研修会・親睦会が開かれることを望み、今年勤務にて出席できなかった職員はぜひ来年は出席していただけたようにしたいと思います。



親睦会委員一同



王寿會
基本理念

和を以て貴しとなす

書 理事長 石原愛子

職員研修会に参加して

特養・介護職員 佐藤 宣明

3月11日に「ホテルアソシア豊橋」での職員研修会に参加させていただきました。王寿會運営方針・職員行動指針については、お話を聞かせていただき、方針などの意味を学ぶことができました。

働かせていただく際には、基本理念、運営方針を忘れないようにしていきたいと思えます。その他、規則等の説明も聞かせていただきました。規則等もしつかりと守り業務に務めていきたいと思えます。

研修会では、全体的に笑顔が多く雰囲気がとても良く見えました。私も早く他の職員にとけこんでいけたらと思います。



社会福祉法人会 職員研修会・職員親睦会

親睦会とは、「社会福祉法人王寿會に在籍する職員相互の親睦を語り、より良い団結と円滑な業務の遂行に資することを目的とする。」

親睦会の主役は会員の皆さんです。我々親睦会委員一同は手助けが役目の裏方です。

▶ 王寿會職員研修会集合写真



特別講演
社会福祉法人王寿會職員として

名南経営 水谷マミ先生

今日は3つのことをお話したいと思います。

1・帰属意識について

「面倒を見てあげている」という意識ではなく、利用者から物質的にも精神的にも得ているものがとても多い、という感謝の気持ちを持つこと。人という字は周知の様に2つの棒が支えあって出来ている。人間は絶対に一人では生きていけないもの。誰かに支えられている。そしてそれから、私も「いつもどこかで、誰かの役に立っている」と考えることが大切。今、私達は王寿會という集団に属している。集団の中で協調・協力して働き（社会に貢献しながら）、お給料まで頂いている、これはとても幸せなことです。帰属意識を持つと、王寿會の中の仕事を通して自分が幸せになっていきます。

2・幸せの法則（鏡の法則）

「鏡は先に笑いません」：まず自分自身の笑顔が必要です。ギブアンドテイク、と言いますがあくまでもギブが先に来るのです。利用者のことを先ず考え、相手に幸せを与えることにより、「（ありがとう！）、ということばなどにより）：じぶんが幸せ感を得ることが出来るのです。そして利用者の存在そのものに感謝すると、どこかで誰かに感謝される。愛情をもつて接すると、結果として自分が愛されるようになる。その良い循環を作っていきますよ！

3・仕事の質を高めること

自分の仕事に誇りを持っていなければ良い仕事はできません。仕事の質を高めるために3つのSが大切です。人は一人では生きていきません、3つのSを実施する為には心の健康も大切です。心の美しさ、希望、健康、創造性：このようなものを求めていきましょう！

①スマイルのS ②スピードのS ③サポートのS、の3つです。

人の体は70%弱の水分で構成されています。水は波動で（心から心へ）転写されます。細胞は3ヶ月で変わっていくので、前向きに考えていく癖を持って生活すれば、自然に前向きに考える人になれるのです。

* 21世紀は調和の時代です。今までは競争の時代だったとも言えますが慈愛の心が大切です。豊かさは、「自分で創る時代」でそれを体現できるのです。豊かな人は豊かな人を引き付けます。豊かな人は豊かに人を導いて行けます。王寿會の基本理念「和を以て貴しとなす」はこの精神を具現しております。



メタボリック シンドロームについて

光生会病院



院長 牧野卓磨

平成19年3月15日(木)、当法人の産業医である牧野先生にお越し願って最近よく言われているメタボリック・シンドロームについてお話をいただきました。

メタボリック・シンドロームは内臓脂肪症候群とも呼ばれる複合生活習慣病です。血糖値や血圧がやや高く、お腹が出てきた人のことをいいます。メタボリック・シンドロームは、動脈硬化の危険因子である「肥満」、「高血圧」、「高血糖」、「高脂血症」を重複して発症していることがあり、この人達は心筋梗塞や脳梗塞になり易い傾向にあります。

予防としては、腹八分の食事と足を使う運動が大切です。ウォーキングのお勧めは一日1万歩で、300kcal消費出来るとのことです。逆に避けなければならないこととしては、

- ① 砂糖を多く使用した濃い味付けの料理を食す。
- ② 野菜を食べずアイスクリームを好んで食べる。
- ③ ストレス解消に酒を飲みタバコを吸う。

などです。

又、肥満度 (Body Mass Index) は

体重 (Kg) ÷ 身長 (m) の2乗 が25以上を肥満とします。

BMI値で22が標準ですのでこれを目安に調整することが

メタボリック・シンドローム対策として肝要かと思えます。(文責・片岡)



「メタボリックシンドローム」が
進行すると...

過食・運動不足

内臓脂肪の蓄積
(メタボリックシンドローム)

糖尿病

高脂血症

高血圧

動脈硬化

心筋梗塞

狭心症

脳梗塞

閉塞性動脈
硬化症 (ASO)

日本財団様へ

感謝の
気持ちを込めて!



日本財団様より、車両助成金を頂き、福祉車両を購入することが出来ました。平成19年3月より施設利用者の皆様と毎日の送迎や行事などを中心に、職員一同感謝の気持ちを忘れずに大切に使用させていただいております。ありがとうございました。



ショートステイの行事について

ショートステイ
主任 河合啓太

昨年度も様々な行事を行い多数の御利用者様に参加をして頂き、みなさまに「楽しかったよ」や「また行きたいね」などの声を多数頂きました。今年も様々な行事の企画を行い、御利用者様に楽しんで頂けるように頑張っていきたいと思っております。6月には毎年行なっている一泊旅行を計画しております。

「さて、今年はどこにいくのでしょうか？」楽しみにして下さい。

7月下旬には納涼祭、10月と11月には2度に分けて食事会を行なっていきます。

他にも沢山の行事を予定している為、年間行事予定表を見てください。今年もぜひ多数の方のご参加をお待ちしております。



一泊旅行



初詣



お花見

特養の新しい 管理栄養士さん!



今年4月1日より、管理栄養士として王寿園に配属された徳村愛です。王寿園に勤務して2ヶ月になりますが、職員の皆さん、利用者の方々をはじめ、とても明るい雰囲気を感じ、その中で働けることを大変嬉しく思います。これから利用者の方々にとって一番の楽しみの食事が、より一層の楽しみとなっていくよう頑張っていきたいと思っております。

まだまだ何かと至らない所が多いですが、皆さんどうぞよろしくご指導をお願いいたします。

突然の 風に乱舞の 桜花吹雪
居合わす人らの 声はずみたり。



東の 空をあかねに 染めて出づ
御来光に 双掌合わせて 拝がみにけり。

青墨の 香りを好みて すりためし
硯池に 晩秋の落陽 しづかにゆるる。

王寿園 歌壇



特養入所者
上田恵美子 様



ケアハウス入居者
佐藤和夫様 撮影

小松原デイサービス

花見

気象庁の開花予想と同じく、今年の桜はきつと早く咲くに違いな
いと三月の末から四月の初めにか
けて計画を立て、周りの景色を楽
しみながら田原の蔵王山までドラ
イブをして花見に出かけてしまし
た。

予想に反して直前の急な冷え込
みで桜はほとんど咲いておらず木
をじっと見つめて花を探す状態で
した。ただ、利用者の皆様が「ド
ライブが出来てよかった。」「買い
物が出来て嬉しかった。」「笑顔
を見せて下さり、花が咲かずに焼
きもきしていた職員はホッと一安
心する事ができました。



眺めが良くて
気持ちいいね♪



素敵な笑顔で
ハイ♪ポーズ!



お花見弁当
おいしかったね~♪



今年初めての試みで外注でお
花見弁当を注文しました。天候な
どの心配があった為に外へ持って
出かける事はできませんでしたが
一週間に何度か利用して下さる方
にも新鮮であるようにと日替わり
弁当をお願いして、目や舌でお弁
当を楽しんで頂けている様子でし
た。

又、桜の花が咲きそうにもなか
った為部屋の中くらいはと思い、
利用者様に手伝って頂きながら大
きな桜の木を作ったり、紙花に紐
を通して天井からつるしたりと華
やかに部屋を飾りつけ、部屋の中
は満開の花が咲きました。多少な
りともお花見気分が味わって頂け
たのではないのでしょうか。

寄せ鍋週間

二月の中旬、そろそろ恒例とな
ってきた鍋週間。ボランティアの
方や職員と一緒に鍋を囲み、にぎ
やかな昼食になりました。

金目鯛・肉だんご・鳥肉・きの
こにたくさんの野菜を入れ、とて
も具だくさんの鍋になりましたが
大勢で食べると食も会話も進み、
最後のしめの雑炊もたくさんの方
に喜んで食べて頂きました。

「おいしくて食べすぎた。」と言
われる方、「心も体もあったまった。」
と言われる方、皆様ほつぺたがま
っ赤になっていました。

普段はなかなか職員と昼食をと
る機会がありませんが、次回七月
のそうめんでは、又いつもと違っ
た昼食を楽しんで頂けるよう企画
して行きたいと思えます。

あつたが
お鍋で
心も体も
ポッカ
ポカ



小松原王寿園

節分



今年の節分は、小物作りから利用者様のアイディアと力をお借りして行う事が出来ました。「鬼の金棒」は丈夫で強いだけでなく、鬼をより恐ろしく表現できる物に。「福の神の打出の小槌」は見るからにありがたさを感じさせる物に仕上がりました。

当日の配役は立候補の他に、ゲームをしてその得点で「福の神」と「鬼」役を割振らせて頂きました。それぞれの役をこなして下さった利用者方の役者ぶりは職員の間想像以上で、曜日ごとに味のある演出を披露して下さいました。

お好みの大きさに丸めた新聞紙を豆に見立てて鬼に向かって投げ、頂いて鬼退治をした後には、福の神を呼び込み、御利益を賜るよう「打出の小槌」を振って頂いております。



ひな祭



今年も利用者様にご協力を頂きながらひな人形を出しました。毎年出しているはずなのに、職員もどこにどれを並べるかを忘れて、説明書を見ながら周りのの方に聞きながら飾りつけをしました。

今回のひな祭りは貼り紙などをして作ったおだまり様とおひな様の衣装から首だけを出して記念撮影をして頂いたのですが、夫婦で撮られた方も何組か見えとてもお似合いました。又、夫婦で写真を撮る事は少ないからとても喜ばれていました。



今、流行ってま〜す！

田舎らしさを売りにしよう。最近はそのような思いでデイサービスでは新しく、皆様には懐かしくもある事に取り組んでいます。

布ぞうり作り

昔を思い出しながら布を器用に編まれ、みるみるという間に皆様ぞうりを仕上げられています。ひ孫さんに、ご自分用にとせつせと作られ、見ている職員も欲しくなる。夏までにはどうか伝授して頂いて、部屋ばきとして履ける事を夢見ています。



ほらね、次は右を下にしてね

うーん、こりゃ難しいなあ

他にも土筆を採って来て煮て、昼食時に少しずつ食べて頂いたりしています。他ではあまり出来ない事をここではやっていけたらと思っています。

フラワーアレンジメント

デイサービスや王寿園の花だんに咲いている花や頂いた花を切花にして、ゼリーなどが入った容器にオアシスを入れて好きなように好きな花をさして飾って頂き希望がある方に持って帰って頂きました。この時期は花も多く色あざやかに出来て、これ結構好評でした。



まあ、花だんのお花が素敵に出来ました！

今後の大きな行事

- 5月 端午の節句
- 6月 外出(買い物)
- 7月 セタ・そうめん
- 8月 夏祭り などなど



ホームヘルプサービスセンター
弥生王寿園

ヘルパー川柳

や ってみる？ 自立支援を 引き出して

ふ いケアを 気付き考え 行動に

い やします 訪問先に 灯をともし

ヘルパー

に「明日も来てよ！」と 声掛ける

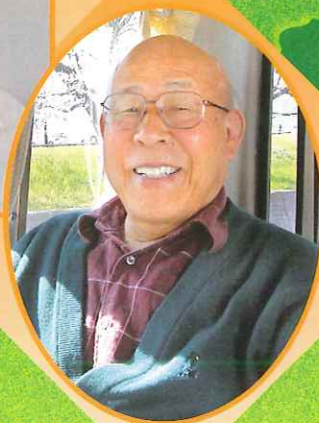
に「なってよかった」 思える日

「一人での訪問にプレッシャーを抱えながらも」

「利用者様に言葉を頂くと、やっぱり」

これからも、御利用者様の暮らしを支えていける様

ヘルパー一同、努力していきたいと思えます。



ケアプラン相談センター

弥生王寿園

過ぎし易い季節になりました。日頃、皆様には
お世話になります。

ケアプラン相談センターは月曜日から金曜日、
第2・4土曜日営業致しております。

お気軽にご相談下さい。

訪問入浴サービスセンター

弥生王寿園

新しい仲間が増えました

昨年の六月より、丸山看護師が加わり、一年が経ちました。今年の三月からは、新たに高柳介護士が加わり、只今訪問入浴サービスにて頑張っております。

今回はこの二人の新たな決意と意思を掲載させていただきます。

訪問入浴での看護師を始めて、早一年が経ちました。最初の頃に比べ、だいぶ御利用者様にも慣れ、自然に近いコミュニケーションがとれる様になったと思います。

三月から新しく入社致しました高柳綾子です。訪問入浴では、浴槽の設置の仕方、利用者さん自身について、着脱の仕方等覚えることが山程ありますが、とてもやりがいのある仕事だと思います。利用者さんの「気持ち良かった」という言葉や笑顔を見ると本当に私も嬉しくなるし、この方々達の為に精一杯やろうって心から思えます。先輩方には大変親切に指導していただき感謝しています。まだまだ未熟ですが、一日でも早く一人前になれるよう前向きに頑張っ

丸山 ゆみ

て行きたいと思っています。これからもよろしくお願ひ致します。

高柳 綾子



弥生王寿園

地域包括支援センター

「活動的な85歳」を目指して!

日本は、世界トップクラスの長寿国となり、超高齢社会へと進んでいます。これからは、ただ長寿を目指すのではなく、できるだけ自立して、住み慣れた地域で、いきいきと暮らす事が大切です。

支援センターでは、年に数回、介護者教室を開いています。またチラシを配布致しますので、是非御参加下さい。

★「もしも」すれば介護予防ができるか?

- 1 筋力をつけましょう!
筋肉を使う運動+ウォーキング。ウォーキングは心肺機能の向上、ストレス発散にもつながります。
- 2 食べる事を大切にしましょう!
「食べること」は栄養をとることだけが目的ではありません。食べたいものを考える楽しみ、食材を買いに行く楽しみ等、心身両面の老化を防ぎ、生活の質を向上させる効果あり。

まだまだ要介護にならない為の秘訣はたくさんあります。追って紹介したいと思います。私達、包括



春のドライブ行こう!



デイサービス 弥生



今年の春は、みなさんにドライブを楽しんでいただきました。車二台で、天伯公園や技大の正門を周り、高師緑地公園の桜トンネルを巡るコースと、豊橋南部の春を満喫する三河大橋を渡るコースの2コースを楽しんでいただきました。日頃の送迎では味わえない景色を堪能しました。散りゆく桜や、咲き乱れる梅田川の河川敷や、田畑の畔のたんぼなど、春の到来をしっかりと感じる事ができました。



利用者の方々も右を見たり左を見たりして、歓声をあげておられました。春霞のやわらかい青空の下、三河大橋を渡ると渥美半島ののどかな景色が広がりました。車中の和やかな笑顔もより春らしく思えました。

じゃがいもおやき づくり! 料理教室!

ゆでたじゃがいもをつぶして、小麦粉をまぜて丸めて、平たくします。これをホットプレートで焼いて、しょうゆをつけます。

しっとりとして香ばしいおやきができました。みなさんもじゃがいもをつぶしたり、丸めたり一生懸命取り組んでおられました。焼く時も、チラッと裏面を見ては焼き具合を確認。直によい香りがして思わずお腹が鳴りそうでした。





ボランティアさん 謝謝!! ありがとう

最近、様々なボランティアの方が来てくださって、大変ありがたいと思っておられます。

女性の方で囲碁ボランティアとして来てくださっていますが、おかげで男性も楽しめる時間がもてるようになりました。

また歌や演奏のボランティアで生の楽器を聴く事で、皆さん、とてもよい刺激になるようです。日頃あまり唄おうとされない方もこの時ばかりは大きな口を開けて歌っておられます。

これからも様々なボランティアの方に来ていただければ、幸いです。

みなさん大きな声で歌えましたね!



「囲碁」がもっと好きになりました!

厨房だより

年をとると、今までふつうに食べられて物が食べづらくなったり、飲み込みづらくなったりします。デイサービスでも最近ムセたり食べづらそうにされている方を見ます。

喜ばれるメニュー

ベスト
3

- 1.ネギトロ
- 2.具の少ない茶わん蒸し
- 3.ゼラチンゼリー

飲み込みのよくないメニュー

ワースト
3

- 1.焼き芋
- 2.固ゆで卵
- 3.酢のもの

これ以外にムセやすい物としてがんもどき、薬味のネギ、パサパサしているパンクッキーなどがあります。喉に刺激のある物としては、辛い物もあります。

★よい姿勢で食べましょう

前かがみの姿勢がよいでしょう。そのためにテーブルや椅子の高さに気をつけましょう。



★ムセたり食べづらかったりしたら、すぐに刻むのではなく、料理方法を考えてみましょう。

小さく刻むと口に運びにくかったりポロポロこぼれたり、かんでも口の中で固まりになりにくかったりします。歯ぐきでつぶせる固さの物は、一口大でよいでしょう。肉などは薄切りを重ねると、厚みのある柔らかいトンカツにもなります。野菜などは角切りより細長く切るとよい場合もあります。



ケアハウスくろしお

二川宿本陣資料館

3/16 (金)

二川宿本陣資料館へ皆様と行って来ました。
昔の雛人形が数多く展示されていました。中には、子作りつるし雛という珍しい人形がありました。



◆入居者の感想◆

展示されている人形を見て昔の自分たちが小さい頃を思い出した。数多くの人形があり、すばらしかった。

昔の人形が見ることが出来て良かった。

「快晴」
まずは記念撮影の



さくら花見

4/2 (月)

2日にわけて花見に出かけました。4月2日(月)は幸公園に行きました。

皆様の感想として、桜日和で眺めも景色も良かった。喫茶店にも寄って楽しく過ごすことが出来た、など。もう一度行きたいと皆様喜んでおられました。



見事に満開の桜でしたね!

近くで眺めることができました!

向山大池公園

4/4 (水)

4月4日(水)は向山大池公園へ行きました。

その日は、強風の為あまり散策が出来なかったのが残念でした。車の中からの桜を見ながら、途中で喫茶店により、喫茶コーナーでお茶や菓子を食べたのち園に帰りました。



いつも綺麗な花壇、ありがとうございます!!

更生保護女性会の皆様と環境美化委員会は毎月一度、草取り・花植え等の作業を行っています。



平成19年度 小沢更生保護女性会 (敬称略)

- | | | | | | |
|-----|--------|--------|--------|--------|--------|
| 会長 | ①白井 裕子 | ③金子 芳子 | ⑤市川 雅子 | ⑦伊藤 高子 | ⑨石田 尚子 |
| 副会長 | ②朝倉 啓子 | ④小笠原陽子 | ⑥朝倉早留美 | ⑧彦坂 文枝 | ⑩本馬 育子 |

本年度もよろしくお願いたします

新人職員紹介

小松原王寿園



特養 佐藤 宣明さん
介護士(介護福祉士)



特養 川村太一郎さん
介護士(介護福祉士)



特養SS 徳村 愛さん
管理栄養士



特養 杉浦 幸子さん
看護師



厨房 山岡 宗希さん
調理員(調理士)



特養 草野 百絵さん
介護士(介護福祉士)



特養 篠原 享子さん
介護士(介護福祉士)



※()は取得免許証



特養 永重 容子さん
介護士



特養 鈴木 洋代さん
介護士



DS 清水保づみさん
看護師



HH 佐藤 瑞麻さん
ホームヘルパー

弥生王寿園



DS 夏目 美佳さん
介護士



DS 八木知恵子さん
介護士



DS 高柳 綾子さん
介護士

平成19年に入っても暖冬が続いていましたが3月に入ると寒くなり、桜の開花が予想外に遅くなってしまいました。又、地域によっては小鳥に花芽を食べられてしまい花の量が少なくなりました。また名所もありました。(昨年の12月はやはり千両の実が熟する直前に小鳥に食べられてガッカリしたことを思い出します。)環境の変化がこの様な所にも影響するのでしょうか?しかし殺風景な冬の次には春が必ず来ます。ここ王寿園でも野原に新緑が芽吹く様に、新入職員が真新しい制服を着て動き出しました。今年はこの様な行事が組まれ、この紙面を飾るのでしょうか?ご期待ください!

編集後記

- 19年度広報委員会
- 片岡博雄(委員長)
 - 小林泰子(副委員長・弥生)
 - 野場信子(副委員長・小松原)
 - 秋山欣之(ケアハウス担当)
 - 安江美歌(小松原DS担当)
 - 福井悦子(特養・SS担当)
 - 村上佳生(HP更新担当)
 - 石原晴代(法人代表・顧問)

平成19年度

第12回 納涼祭のお知らせ

王寿會



平成19年度 年間行事予定表

行 事	開催予定年月日	行 事	開催予定年月日
端午の節句	平成19年5月 5日(土)	クリスマス会	12月19日(水)
創立記念日	6月 1日(金)	餅つき会	12月28日(金)
一泊旅行	6月27日(水) ～28日(木)	新年祝賀会	平成20年1月 1日(火)
七夕会	7月 7日(土)	節分・豆まき会	2月 3日(日)
納涼祭	7月29日(日)	梅見会	2月20日(水)
ビヤガーデン	8月15日(水)	桃の節句	3月 3日(月)
敬老・みのりの会	9月30日(日)	王寿會供養祭	3月27日(木)
食事会	<第1回> 10月31日(水) <第2回> 11月 7日(水)	花 見	3月最終週に予定 (桜狩りウィーク)

※予定日時のため、内容・日時・時間変更する場合がございますがご了承ください。

※一泊旅行・食事会の詳しい内容等は、日程が近くなりましたら改めてお知らせいたします。

発 行

社会福祉法人王寿會

理事長 石原愛子

〒441-3123 愛知県豊橋市小松原町字浜41番地
TEL.0532-21-3511(代) FAX.0532-21-3514
URL.http://www.oujukai.or.jp

製版/岡崎製版所 TEL.0532-53-5105
印刷/協同印刷 TEL.0532-45-4141

平成18年度決算資料等の閲覧が
できます。希望される方は、遠慮なく
事務所にお申出下さい。

「社会福祉法人王寿會が設置・経営する施設における苦情解決
に関する要綱」にのっとり苦情を解決する為、次の3名の方々が
第三者委員に任命されております。委員の方に連絡をとりたい
場合は王寿會にお電話ください。

【中西芳夫様、山田 正様、伊藤松太郎様】